

令和5年度第3回合志市教育委員会会議録

- 1 会議期日 令和5年6月29日(木)
- 2 開議時刻 午後1時30分
- 3 会議場所 合志市役所 2階 庁議室
- 4 出席委員 委員 高本孝一
委員 津川裕恵
委員 坂田由美子
委員 林田新也
- 5 欠席委員
- 6 職務のために出席した者
教育長 中島栄治
教育部長 岩男竜彦
学校教育課 草場博志 教育審議員
小林信一 指導主事
西和佳子 指導主事
栗木清智 課長
吉岡敏夫 課長補佐
歌野雅文 課長補佐
生涯学習課 牧野淳一 課長
人権啓発教育課 田中政吉 課長

○中島栄治教育長

ただいまから令和5年度第3回教育委員会議6月定例会を始めたいと思います。よろしくお祈いします。

開会にあたりまして一言ですが、一番心配しているのがインフルエンザとコロナの再流行です。学校閉鎖まで行っている状況になっていますので、何とか夏休みまでこれ以上の感染拡大を抑えることが出来ないかと思っています。

また、6月は心と心の絆を深める月間ということで、子ども達の友達関係、先生との関係も見直していますが、いくつかの学校でいろんな課題が出ています。夏休みに入るまでに解決できるように、私達も一緒に取り組みたいと思っています。

それでは会議録署名者の指名をいたします。津川委員と坂田委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか？よろしくお祈いします。

それでは続きまして、前回会議録の承認をさせていただこうと思いますが、ご承認よろしいでしょうか？はい、ありがとうございます。

では、次の職務代理者の指名についてです。私が職務に従事できない場合の職務代理者について、高本孝一教育委員にお願いしたいと思いますがよろしいでしょうか。

(全教育委員、了承)

では、職務代理者に高本孝一委員を指名したいと思います。

日程2に移ります。教育長報告をさせていただければと思います。

5月31日 学校概要訪問で、合志中・楓の森中。委員の皆様にはお世話になりました。また、13時から期首面談で、校長先生方との面談を行っております。

6月1日 庁議。

6月2日 管内教育長会議。10時から菊池総合庁舎で行われました。所長からのご挨拶では、運動会・体育大会の開催についてのねぎらい、そしてそれを学年作り、学級作りに生かしてほしいというようなお願いがありました。もう一つ、6月は心の絆を深める月間ということで、いじめ防止、それから、先生達と子ども達との繋がり、教育相談を1回ここで入れていただきたいというようなお話があったところです。

その後、今年度の管理職選考考査について情報の公開がありました。

本年度退職される校長先生は9名で、今から3年間で32名退職されるそうです。全部で44校中の32名が3年間で校長先生が変わるということになります。今年度は校長1年目の方が13名、2年目が8名ということで、約半数近くが校長1年目・2年目の経験の先生ですね。それから教頭も1年目が16名、2年目が14名で58%、教頭にいたってはまだ2年しか経験されていない方が半分という状況になっていると。これの深読みをしますと、コロナ前から、校長・教頭の経験があるかと考えたら、どんどん厳しくなっていくんですね。以前の教育活動をどう展開するかということでは、経験者がゼロの場合も出てきます。ですから、教育委員会との連携とか、私達の指導助言もしっかりしていかなければと感じたところです。

次に、令和6年度の選考考査ということで、管理職試験、教頭・校長になる方の試験ですが、変更があります。教頭先生の一次試験、筆記試験90分だったものが60分になる。そして、教育関係者必携が持ち込み可になりました。自分の勉強の際の書き込みや付箋は消さなくて良く、自分なりに勉強したのを持ち込んで60分の試験を受ければいいので、試験のハードルを下げてあります。これは勉強が負担になり管理職の試験は受けないという方が現実が多かった。ですから、真面目に取り組んで勉強しているならば、という大前提で試験時間90分が60分に、それから学習したものに関しては持ち込み可とした、という対応のようです。その後言われたのが、即戦力になる人材・近い将来管理職にふさわしい資質や専門性を持った人材をしっかりと育てておいてくださいというお話をされました。校長ヒアリング、学校巡回訪問等のことでは、確認事項として、課題と取り組みはどうなっているかということをも自分としては聞いて回ったと。それぞれの学校で課題の把握、それから具体的な取り組みということで、意見交換をしましたが、やはり人材育成はどこも悩まれている。教育委員会からのバックアップをお願いしますということです。

徹底事項で、昨年度県学調の正答率40%、児童生徒の学力向上でこだわりたいのは、「好き・わかる」これを県としては増やしたいということでした。「好き・わかる」と答えてくれる子どもの割合を増やしたいというのは、非常に具体的ではありますが、ではどうするかといったときに、難しいですね。やはり子ども達の授業改善をどのような方向で行うのか、先生達がどの先生もできるような方向で考えていかないと、難しいことを先生方に要求していきますと、それこそ働き方改革と逆行することになりますので、私達も「好き・わかる」にこだわらないといけないのは分かりますし、結果として子ども達が「好き・わかる」と答えてもらいたいのはありますが、具体的な方法となると。本市では、やはり落ち着いた授業ができるということを、黙想などを取り入れてやっていきます。その後、学級の先生と子ども達とのやり取りでは、私は個人的に子ども達も一緒にいい授業を作ろうという空気を作るべきなのかなと。先生が、指導力でグイグイ引っ張っていく時代もありましたが、今は子ども達としっかり、どうしたらいい授業になるか考え、または保護者とも一緒に協議しながら、みんなですすんで少しでもプラスになるような授業ってどんな授業なんだろう

うということを提案していくようなことを本市では考えてみたいと思ったところでした。

続いて、不祥事防止と働き方改革という点では、県教委から処分の報告が出ていましたので、校長先生方にも目を向けていただきたいということです。

最後に人材育成に向けてということで、私と同様に校長先生方も先生方と面談されていますが、それが活用されているかどうか、もし、そのときの話が少し足りないようだったら、後で呼んで話をしたりして、さらに先生方としっかり納得された上で、具体的な取り組みにしてくださいということです。

そして最後に、メンタルダウンという言葉を使われましたけれども、気力が落ちてきたときにどうするかということでの取り組みということでした。

6月6日 概要訪問。西中と西南中、お世話になりました。

6月7日 合志市社会教育委員会議。市の社会教育委員長を轟さんをお願いしております。お会いした際は、社会教育委員の方々とも連携したいと思っておりますので、よろしく願います。また、14時から熊本北合志市地区防犯協会連合会定例総会が熊本北合志警察署でありました。合志市管内の犯罪発生率は近年下がっている傾向にありましたが、最近は万引きや自転車窃盗などが多く発生し、下げ止まりになっています。それから、増加傾向にあるのが、インターネットを介した「電話でお金詐欺」等は、かなり増えてきています。熊本北合志警察署管内でも、かなり大きな額の被害に遭ったとの報告もあり、お年寄り、子ども達などが被害に遭わないよう、私達が子ども達の教育の中で、しっかり取り組まなければいけないという思いで参加しました。

6月8日 学校概要訪問、南ヶ丘小学校。お世話になりました。13時から市職員新規採用職員成果発表会。

6月9日 市校長会。これについては資料がありますので、2ページをご覧ください。私から運動会・体育大会の盛会、それから管内教育長会議からということで、特に人材育成のあり方を一緒に考えたいということで、選考考査の変更点に対してしっかり対策を立てることという話をしたのですが、その中で課題をどう捉えて通知・通達の行間を読み取り、具体的な事例について繋げる力が求められているだろうということで、先生方、校長先生方も常日頃からそういった視点で、学校でやっていることは実現可能で持続可能、働き方改革のフィルターを入れない実践はしないで欲しいと。

そしたら、試験を受けた方が回答する時に、そのフィルターに掛けて回答しているのであれば良いのではないかとお話ししました。

期首面談からということで、校長先生方が大変悩まれているなという感じがありました。一番悩ませているのは、やはり人手不足。大規模校では、特別支援教育の加配が入っておりませんし、小規模校でも、スタッフがきちんと揃っているかというところ、そこまではなかなか揃え切れていない。そういったところがあります。人材というところでは、とにかくできることを見つけて頑張らしましょう、一緒に考えて、やらせてくださいということでお話をしたところです。

2学期制については、今年度から完全実施していますが、夏休み前の個別面談。これは是非行ってくださいということ、それから、生活計画と書いていますが、夏休み何時に起きて、何時から何時まで勉強して…という1日の計画ですね。それから1週間の学習計画、同時にそれができたかどうか記録などタブレットを活用して先生達がチェックすれば、面白いかもしれないですね。個別面談の前に、計画を子ども達に作らせて、面談をして、ここはこんなふうに変えようかというようなアドバイスがあったらどうでしょうか、ということでご提案をしてきました。

その他は地域学校協働活動本部との連携についてということで、実は5月の区長会議で、区が小学生・中学生も参加できるイベントを計画していた。そしたら、その日に小学校の引き渡し訓練が入っていて、区の行事に参加できなくなったという意見がありましたので、今後は被らないように、学校・教育委員会からも市の関係する行事は確認できます。地域での行事は教育委員会まで報告がありませんので、各学校の地域協働活動推進委員の方と連絡を取り、重複しないようにチェックをお願いしますとお話ししました。

6月10日 ニューススポーツ大会、これはカローリング大会がヴィーブルでありましたので参加しました。17時から合志市国際交流会総会。合志市国際交流会はご存知でしょうか？初めて聞かれると思いますが、主に電波高専に来ている留学生の子ども達に、ようこそ合志市にいらっしゃいましたということで合志市の色々な行事に参加していただいたりしております。

6月12日 学校概要訪問。合志南小学校です。17時30分から解放子ども会の学習会、開校式を人権ふれあいセンターで行っております。

6月13日 学校概要訪問。合志小、楓の森小です。13時30分から定例記者会見。学校教育関係の内容はありませんでした。

6月14日 一般質問の打ち合わせ。13時30分から教育支援委員会、その後18時15分から合生文化会館で行っている人権教育こども学習会の開校式に参加しました。主に中学生が参加してくれていて、意見発表もしっかりしてくれたところです。

6月15日 庁議。

6月16日 学校概要訪問。西合志東小学校。14時から市防災会議国民保護会議があつております。この国民保護会議というのは、Jアラートが設定されてから行うようになったもので、本市においても非常時の体制を見直すというような会議になっております。

6月17日 13時から「泥んこフェスタ」ということで合生文化会館横の田んぼに水を引きまして、子ども達がボール運びをしたり、泥の中を走り回る競技を行いました。子ども達は最後の宝探しが一番喜んでいました。泥の中で子ども達が遊ぶ風景は、やはりいいなと思いました。

6月19日 10時から市議会の本会議。14時30分からは、市の初任者と転入者の方に人権教育研修会ということで、合生文化会館に集まってきたきまして、その後、合生文化会館と人権ふれあいセンターに別れて小グループになり、指導員等と一緒に人権教育についてお互いに意見を述べております。

6月20日、21日 市議会一般質問。主な内容は次回の教育委員会議で部長から報告を行います。18時から学校経営研で、人材育成という点で、合志市で働いている先生方の中から将来、管理職になっていただくという先生を集めまして、お話をしたところです。

6月23日 質疑の打ち合わせ。その後、奨学生選考委員会。16時から市青少年育成市民会議理事会。

6月24日 中体連夏季大会。これについてはまだ全部の報告ができないので、次回、中体連夏季大会の結果をご報告します。

6月26日 市議会本会議。質疑が行われました。学校総合訪問。

6月27日 文教経済常任委員会。補正予算に関して教育委員会関係で説明がありましたので、私も同席しています。

6月29日 本日が高本委員への辞令交付。教育委員会議です。

以上、私の報告で何かご質問等ありませんか？よろしいですか。

では、議題に移りたいと思います。

合志市立学校創立記念事業補助金交付要綱の制定についてお願いします。

○栗木清智 学校教育課長

学校教育課からご説明いたします。

創立150周年を迎える学校が、西合志南小学校、西合志第一小学校、合志小学校となっています。

学校と近隣区長・OBの方々から創立記念行事を行う予定だが、市からの支援は何かないかという問い合わせもありまして、市は学校施設の設置・管理者でもありますし、その記念事業を実施するための支援は当然だろうということで市長とも協議を行い、補助金交付要綱を制定する運びとなりました。

趣旨としては、創立記念事業の実施を支援しますということ。また第2条、記念事業につきましては実施する団体に対して補助金を出すわけですがけれども、一つの学校の記念事業について一つの団体のみに交付する。記念事業は50年を単位として行うものに補助を行います。また、補助金の対象経費としましては、できるだけ経費を広く認めていきたいということで、対象外のものだけを絞っています。飲食費や人件費に関しては対象外にしておりますけれども、それ以外は広く認めていきたいと考えております。

交付額につきましては50万円以内で考えているところです。説明は以上になります。

○中島栄治教育長

はい、ありがとうございました。

私が聞くべきかわからないけど、紅白饅頭とかの配付は食べ物だから経費対象外になるのかな？

○岩男竜彦教育部長

過去の式典の経費を見てもみますと、飲食費を経費としなくても他の経費、式典の費用であったり、例えばパンフレット作成費用であったりを経費として充てることができ、その経費で50万円は超えると思います。記念事業全体経費は50万円の中では収まらないと認識しています。

○中島栄治教育長

それでは、この通りで制定したいと思います。何かご意見有りませんか。

では、この案を教育委員会議で承認を受けたということにしたいと思います。
続きまして日程3、報告事項等に移りたいと思います。

7月の行事予定について担当からお願いします。

○草場博志教育審議員

7月の行事予定です。

7月3日 教育相談の基本的な期間ということで、7月1日から21日、各学校で設定をしていただいています。学習や生活、こころの不安などの相談に加えて、通知表が1回減った分をこの教育相談で補ったり、2学期制では学期途中であるということで夏休みの過ごし方や目標の持ち方辺りについての相談をやっていただくということでお願いをしているところです。

7月4日 西合志第一小学校の総合訪問となります。学校の都合により午前中のみ、給食なしで実施をいたします。

7月5日 管内教育長会議。

7月6日 管内校長会議。

7月11日 市校長会議が午後に開催予定です。

7月13日 市議会本会議の最終日予定になります。

その週の土曜日から県の中学校総合体育大会が15・16日、22・23・24日の5日間に渡って、それぞれの地区で開催されます。

7月20日 市内小中学校の前期前半の終了となり、翌21日から夏休みが8月27日までとなります。菊池管内の前期前半の終了予定は、菊池市を除いて7月20日ということで、菊池市が21日の前期前半終了となっております。

7月20日 市議会の全員協議会。

7月22日 生涯学習課主催の子ども会スポーツ大会が開催されます。

7月25日 市内小中学校の初任者の研修として、地域理解研修を終日開催予定です。

7月25日・26日は、関係団体のところに記載がありますが、菊池郡市の人権同和教育の宿泊研修も予定されております。

7月27日 合志市教育講演会。4年ぶりの開催になります。午前中の開催で、例年ヴィーブルで行っていましたが、工事中の為使用できないというこ

とで、御代志市民センター講堂を使って中島教育長にお話をいただく計画を進めているところでございます。

7月29日 市の人権教育研究大会が人権啓発教育課の主催のもとで開催されます。

最後になりますが、次回の市教育委員会議は26日水曜日の13時30分から年間計画通りをお願いできたらと思います。以上です。

○中島栄治教育長

質問はありませんか？

はい、津川委員。

○津川裕恵教育委員

西合志第一小学校の総合訪問の集合時間は変わりませんか？

○小林信一指導主事

当日は9時10分までに学校に集合していただくということで、詳しいスケジュールは本日配付いたしますので、どうぞよろしくお願いします。

○中島栄治教育長

他にありませんでしょうか？

お諮りしたいのが、26日の13時30分から教育委員会議ということですが、よろしいでしょうか？

では、7月26日水曜日13時30分から第4回教育委員会議を予定します。

次に生徒指導についてお願いします。

○西和佳子指導主事

5月末の定例報告の結果を載せております。

5月末で長期欠席者が市内全体で36名、不登校数が27名となっております。不登校傾向の児童生徒数は5月末で101名。内訳は小学校が20名、中学校が81名となっております。昨年度よりも増加している傾向です。

いじめの認知件数ですが、5月は1件となっております。これは中学校の事案です。全て学校の方で把握してあり、対応されて、現在経過観察中となっております。

4月に報告があった小学校1件ですけれども、こちらも解決に向けて対応され、経過観察中となっております。

1ヶ月以上会えていない児童生徒は、中学校で3名、男子が2名、女子1名となっております。

不登校傾向児童数で小学校の低学年につきましては、5月末で小学一年生が0です。小学校2年生が3名となっております。以上、報告させていただきます。

○中島栄治教育長

何かご意見がありましたらいただけたらと思います。

○高本孝一教育委員

今、一番気になっている生徒指導の問題では、漫画ミュージアムの横に夜、中学生、高校生になっているかなっていうぐらいの若い男の子達がバイクで集まるんですね。そして、タバコを吸って、その周りに吸い殻がいっぱい散らばっているんです。この子たちまだ成人にはなっていないと思うんですけど。ヘルメットも被らず、2人乗りして地域を走り回ったり、爆音を上げて走ったり。そういうのが目立っていたので、警察とも相談をしました。

そしたら、その中に若い女の子が混じっていて、真っ暗になっても帰らない。漫画ミュージアムの職員とも話をしていたら、あれは中学生だよと。

ですから、やはり中学生が落ち着かない状況にあるのではないかと思います。中学生もヘルメットを被らない。自転車で、そして2人乗りで走り回っています。

それから小学生。3人に1人ぐらいはヘルメットを被っていない。小学生は、自転車に乗るときは必ずヘルメットを被りなさいって指導していたと思うんですけど。結構目立つ。大人も罰則はありませんが自転車はヘルメット着用を義務付けられている。

そのような中で、あえて小・中学生がヘルメットを被らずに、しかも2人乗り。学校ではどういう指導されているのかなと。私も学校には電話などでお話はしているんですけど。

ですから、夏休みに入る前にしっかり指導していただきたいなと思います。

○中島栄治教育長

今度の校長会でしっかりお話をします。これは社会教育委員会でお話をしましたが、大人と子どもがお互いに名前と顔が一致しないんですね。

たくさん人が転入してきて、どこの誰かわからない、そして大人が子ども達の間違った行動を正せない。一番いいのは、やはり間違えた行動に気づいた近くの大人が、その場でやめるように声掛けを行う。また、子ども達同士でお互いのことを心配する。間違った行動はやめようと声を掛け合える。そんな関係を作ることを合志市では大切にしたいと思っています。夏休み前に、補導員の方たちにも集まって頂いて、パトロール等を行えないかとも思っています。

では、次の合志楓の森小中学校学校給食一部業務委託(民間委託の検証)について、報告をお願いします。

○吉岡敏夫課長補佐

令和5年度に初めての契約満了を迎える前に、様々な視点から一部業務委託の事業検証を行う必要があるというところで、今回資料作っております。

目次を見ていただきますと、スライド1から14まで数字を書いております。それぞれの項目で評価をしております。教育委員会事務局としては4段階評価としました。

直営と同じ仕上がりでできた項目は○、直営に劣る部分があれば△、全く劣っている場合は×、直営より、良い形で業務ができたものを◎と評価し、合志楓の森小中学校におきましては、①と④と⑤が◎、②・③・⑥は○と評価しております。定期的な指導者の派遣や業務の研修、業務内容のノウハウを合志楓の森小中学校の現場にしっかり落とし込んでいただきまして、運営していただいたと評価しております。

続けますが、業務実施体制がどうだったか。合志楓の森小中学校の食数が、開校初年度の令和3年度で1,000食、令和5年度で1,200食になっていまして、年当たり100食ずつ増えている状況になっています。

その食数において、市の想定する必要調理員数は15人と想定しておりましたが、実際配置人数は17人で運営していただきまして、そのうち1名は障がい者雇用の枠でも採用していただいております。

従業員に対する研修体制は、セクハラ・パワハラを初めとした、あらゆるハラスメントに関する研修をしているか、サポート体制をとっているかの部分も直営と同じレベルでできていると評価しております。

次に、給食が必要な日に給食提供が滞りなくできたかという評価項目ですが、給食提供が出来ない事故・トラブルはゼロでした。ここも直営と遜色なくできた評価としております。

衛生管理について、安心・安全・安定的に美味しい学校給食を届けることを本市の命題としておりますので、特に衛生管理については重点的な取り組みをしていただきました。委託業者の食品衛生管理責任者が、抜き打ちで検査を定期的にされておりまして、その結果2ヶ年において、ウイルス・食中毒等の事故発生はゼロであり、従業員の健康管理も本市が想定した以上に丁寧に取り組んだと評価できますので、◎の評価としております。

危機管理についても食中毒事故は0件でした。異物混入の発生ゼロはなかなか難しい部分がありますので、異物混入が発生した時も、迅速に対応されており、重大事故に繋がったのは0件でありました。

アレルギー対応についても、本市が想定している以上のチェック体制、通常はダブルチェックが普通ですが、合志楓の森におきましてはアレルギー食の対応を4ヶ所で、それぞれ違う人が確認していただきました。この項目も◎で評価できるかと思えます。

地域貢献の部分ですが、新型コロナウイルスの状況もあって、炊き出し訓練等を行えませんでした。災害訓練の協議に参加を行っており、有事の際の地域貢献も行うという確認も取れておりますので、ここは○と評価しております。

最後のまとめですが、学校現場からの意見ということで、各学校長からも高い評価を受けております。客観的な指標でわかるものとして、残食率について、全国平均が大体8%から9%に対し、合志楓の森小中学校については1年目2.7%、2年目4.3%で推移しています。合志楓の森は2ヶ年とも全国平均以下を達成しており、安心安全で安定的に、美味しい学校給食が提供できているということが数値的に見ても言えると整理しております。

以上、この2ヶ年間の業務委託を通して、総合的な観点から見て効果があったと評価ができると思えます。このことから、次期3ヶ年間も、今までと同様に合志楓の森小中学校の給食提供につきましては民間委託を実施していきたいと思えます。

説明は以上になります。

○中島栄治教育長

合志楓の森小中学校については、調理業務の一部業務委託を行ってきましたが、評価としては概ね問題がなかった為、今後も継続して給食調理の一部業務委託を行う事で進めていこうということになっておりますが、そのことで何かご意見等ありませんか。

それでは、その他何かご意見・ご質問等はないでしょうか？よろしいですか。

はい。では、ご起立をお願いします。

以上をもちまして、令和5年第3回教育委員会6月定例会を終了いたします。

お疲れ様でした。

～午後2時40分 閉会～